

北小魂



【めざす学校像】5つの気がみなぎる学校

～魅せろ 北小魂！～ 勇気と希望をもって
新しい時代を切り拓け

「体験から学ぶ」子供の学びを止めない

校長 小峯由起子



児童は、学校生活の中で体験から学び、学びを共有し話し合う中で、その学びを確かなものにしていきます。社会科見学もその学習の一環です。今後は、3年生のグリコピアの工場見学等（県内）を15日に予定し、延期した6年生の国会等を3月2日に予定しています。他の学年はすでに行くことができます。今年、加えて5年生が総合的な学習の時間で、「ガンプラアカデミア」という、

静岡市のバンダイホビーセンターの工場見学を疑似体験しての学習を行いました。これは、プラモデルの企画から設計・金型・生産までの工程や最新技術の紹介のほか、プラスチック廃材のリサイクルなど地球環境を考えるサステナブル活動（人間・社会・地球環境の持続可能な発展）の取り組みについて学習しました。実際に、ガンダムのプラモデルを作ることによって、その最新技術や生産者側の思いや考え、ものづくりの素晴らしさを体験できる学習となっており、社会での学習と関連を図っていました。無料で動画とプラモデルキット、授業案を提供していただきました。私もプラモデルを組み立て、その素晴らしさを実感しました。これは、工場見学ができなくなったの企画だそうで、歯科校医の新井先生に紹介頂き、実現となりました。授業当日、4カ所からの取材も受けました。授業の最後には、作ったガンダムを各自がタブレットで写真に収め、オクリンクで送り共有していました。体験から深く学ぶ生き生きとした児童の姿がそこにありました。



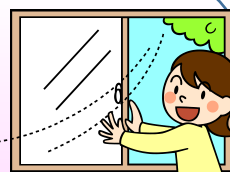
作ったガンダムのプラモデルは、関節もスムーズに動き、クラス全員が協力して短時間で完成させることができました。どんな順序で、どんな説明がよいかと考えられていることがよくわかりました。また、持続可能な社会を目指して、SDGsの取り組みとしてランナーを再利用する技術も素晴らしいと思いました。



バンダイのプラモデル作りの制作の動画を見て、色々な制作過程で時間をかけ工夫していることにびっくりしました。組み立てやすく、簡単に正確に楽しく作れるようになっていくことがよくわかりました。作ることに楽しさもおもしろさも体験しました。

児童の安心・安全を守る

- ・現在、感染性の高いオミクロン株の市中感染が広がっている中で、いつ誰が陽性となってもおかしくない状況です。学校では、感染防止を徹底する中で、落ち着いた速い対応を行っていきます。学級で陽性者が2名でたり、拡大する傾向があったりする場合は、学級閉鎖にします。学年に拡大していくようであれば、学年閉鎖とします。いずれも、メールや文書での急なご連絡となることもありますが、ご協力お願いいたします。
- ・学校では、朝の健康観察で、健康観察カードの確認と呼名時における児童一人一人の様子の確認をしています。手洗い・消毒・きちんとしたマスクの着用を繰り返し指導しています。教室も暖房と共に換気を十分行っています。
- ・風邪症状でない、アレルギーでの咳等においては、学校で確認し周りの児童にもきちんと説明してまいります。過度の反応のないように配慮してまいります。



2月の行事予定

日	曜日	予定
1	火	全校朝会(放送)
2	水	
3	木	委員会
4	金	学校保健委員会 ハートフルデー
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	教育相談日
10	木	6年薬物乱用防止教室
11	金	建国記念の日
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	校内授業研究会 (5時間授業)
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	児童集会(クラブ発表)
23	水	天皇誕生日
24	木	クラブ
25	金	1～5年学期末PTA
26	土	
27	日	
28	月	

【3月の主な行事】

- 3/ 4 (金) 6年生を送る会
- 9 (水) 6年学期末PTA
6年感謝の会
- 23 (水) 卒業証書授与式
- 25 (金) 修了式

天災は忘れた頃にやってくる～避難訓練～



校庭の中央に避難



防災頭巾をかぶって避難



避難後の話

1月14日(金)に避難訓練が行われました。今回、子供たちには何時に行うか予告しないで実施しました。業間休みに実施だったため、校庭や廊下、特別教室など、様々な場所にいる中の訓練となりました。どの子もいつもと違う状況での避難となり、真剣に取り組んでいました。今回の訓練で出てきた課題は、今後に生かしていきたいと思います。天災は忘れた頃にやってきます。近い将来、必ず来るであろう大きな地震に備え、御家庭でもお子さんと災害時の行動について話し合ってください。

昔の人は苦労したんだなあ～七輪火起こし体験～



なかなかつかない



だんだん焼けてきた



お餅を頬張りにっこり

1月18日(火)に3年生が、総合的な学習の時間「昔の道具を調べよう」の学習で七輪での火起こし体験を行いました。子供たちは軍手、うちわを片手に七輪の炭に火をつけます。なかなか、火がつかず悪戦苦闘していました。やっとの思いで火をつけることができ、起こした火でお餅を焼き始めると、香ばしい匂いでいっぱいになりました。寒い中、熱々のお餅を頬張ると、笑顔一杯の楽しい体験となりました。

自分で作った凧あげ～生活科の学習～



1年生では、生活科の学習で、オリジナルの凧作りを行いました。それぞれが思い思いの絵を描き、素敵な凧が完成しました。いざ、校庭へ出発！糸が絡まらないように間隔をあげ、一斉に走り出すと、凧が高く舞い上がりました。無邪気に走り回っている1年生の姿にホッとさせられました。